

【インド】

9-10月の市場動向トピックス

- 2019年9月の訪日インド人数は、前年同月比19.5%増の15,900人で、9月として過去最高を記録。
- 2019年10月の訪日インド人数は、前年同月比1.2%増の13,900人で、10月として過去最高を記録。

9月はデジタル媒体やインフルエンサーを活用した情報発信等、継続的に展開してきた訪日旅行プロモーションの効果に加え、展示商談会及びインセンティブ旅行を目的とした渡航の増加もあり、訪日者数は好調な伸びを記録した。10月はデワリ等の祝祭日シーズンにより旅行需要が高まる中、台風第19号の影響による訪日旅行のキャンセルや延期等の影響はあったものの、訪日者数の前年同月比を上回った。

9-10月の主なプロモーション活動

- 9月19日(木)にムンバイにおいて「Japan Incentive Seminar 2019」を開催し、日本側セラー(旅行代理店・ホテル等)8社・2団体が、インド側からMICEを取り扱う旅行代理店28社40名が参加。同イベントでは、JNTOから先端技術の集積、サービスレベルの高さ、文化・観光面の魅力等といった日本でインセンティブツアーを開催するメリットを紹介した後に参加者間の商談会を実施。当日は100件を超える商談が活発に行われた。



セミナー



商談会

- 2019年10月4日(金)～14日(月)の期間、プレジャー(ビジネス+レジャー)層をターゲットとした訪日旅行を紹介することを目的として、沖縄、京都、横浜、東京へメディア招請を実施。被招請者は1976年にイギリスで創刊されたビジネスパーソン、富裕層向けの旅行雑誌(ビジネストラベラー)のインド支部。ライターが体験したホテル、食事、ビジネス旅行者がオフに行きたい旅先のレジャー記事等を紹介された。



旅行雑誌掲載



雑誌掲載